

記入例

厚生年金基金産前産後休業取得者変更(終了)届

基金番号
0775

事業所番号
150001

加入員番号
912345

①事業所整理記号 けくま 5	②被保険者整理番号 1234567890	③年金手帳の基礎年金番号 1234567890	④被保険者の氏名 (フリガナ) ハナコ (氏名) 花子 〒 755-0000
変更前 ⑤出産(予定)年月日 平成 26年 6月 30日	⑥出産種別 (紙胎) 0 多胎 1	⑦産前産後休業期間 平成 26年 5月 20日から 平成 26年 8月 25日まで	※ <input type="checkbox"/> 開始年月日の変更 ⇒ 届書コード273へ ※ <input type="checkbox"/> 開始年月日に変更が ⇒ 届書コード275へ
変更後 ⑤出産(予定)年月日 平成 26年 6月 9日	⑥出産種別 (紙胎) 0 多胎 1	⑦産前産後休業期間 平成 26年 4月 29日から 平成 26年 6月 4日まで	⑧出生児の氏名 (フリガナ) タケ (氏名) 太郎 〒 755-0000

産年月日	作成原因	送信
産前産後休業終了(予定)年月日		送信
		交付日付印

事業所名称 株式会社 年金産業	事業主印
代表取締役 年金 一郎	社会保険労務士の提出代行者
電話番号 (052) 345-8789	事業主印

事業所整理記号、被保険者整理番号を必ず記入してください。年金手帳や基礎年金番号通知書を確認し、基礎年金番号を必ず記入してください。

被保険者の氏名・生年月日を記入してください。

変更前の出産予定年月日を記入してください。当てはまる出産種別を○で囲んでください。変更後の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日を記入してください。

当てはまる出産種別を○で囲んでください。変更前の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日を記入してください。

出産年月日を記入してください。当てはまる出産種別を○で囲んでください。変更後の産前産後休業の開始年月日および終了予定年月日を記入してください。

＜出産予定日より前に出産した場合＞
 { 出産予定年月日より前に出産したときは、産前休業が出産予定年月日を基準とした開始年月日より早まる場合がありますので注意してください。 }

出生児の氏名を記入してください。なお、多胎児の場合は、出生児の氏名を列記してください。

事業主印を押印してください。ただし、事業主自らが署名した場合、押印は省略できます。

産前産後休業期間は、出産の日（※1）以前4日（※2）から、出産の日後5日までの間で、妊娠または出産に関する事由を理由として労務に服さなかった期間をいいます。

- ※1 出産の日が産前産後休業の開始日より前であるときは、出産予定日
- ※2 多胎妊娠の場合は9日